



お住まいの地域についてうかがいます。

問1 どちらの地域にお住まいですか。次の小学校通学区域からお選びください。(1つに○)

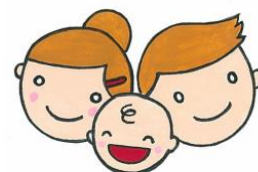
1. 滝川第一小学校区 2. 滝川第二小学校区 3. 滝川第三小学校区 4. 東小学校区
5. 西小学校区 6. 江部乙小学校区

※ご不明の場合に限り、住所をお書きください。(滝川市 町 丁目 番)

【参考】

1. 滝川第一小学校区	本町の一部、大町の一部、一の坂町の一部、朝日町の一部、幸町の一部
2. 滝川第二小学校区	泉町の一部、黄金町の一部、西滝川の一部、北滝の川の一部、南滝の川の一部、二の坂町、滝の川町、屯田町
3. 滝川第三小学校区	中島町、栄町、花月町、空知町、明神町、新町、本町の一部、大町の一部
4. 東小学校区	緑町、東町、一の坂町の一部、朝日町の一部、黄金町の一部、南滝の川の一部、東滝川、東滝川町、北滝の川の一部、文京町、流通団地
5. 西小学校区	有明町、扇町、西町、幸町の一部、泉町の一部、西滝川の一部
6. 江部乙小学校区	江部乙町

宛名のお子さんご家族の状況について



問2 お子さんの生年月日は、次のうちのどれに該当しますか。(1つに○)

1. 平成29年4月2日～平成30年4月1日 2. 平成28年4月2日～平成29年4月1日
3. 平成27年4月2日～平成28年4月1日 4. 平成26年4月2日～平成27年4月1日
5. 平成25年4月2日～平成26年4月1日 6. 平成24年4月2日～平成25年4月1日

問3 宛名のお子さんを含め、お子さんは全部で何人いらっしゃいますか。(1つに○)

1. 1人(ひとりっ子) 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上

問4 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 お子さんを含む家族構成についてうかがいます。(1つに○)

1. 両親とお子さん(宛名のお子さん以外のお子さんを含む)
2. ひとり親(母親または父親)とお子さん(宛名のお子さん以外のお子さんを含む)
3. その他(3世代世帯など)

問7 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方はどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。（1つに○）

- | | | |
|----------|---------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖母 | 5. その他（ | ） |

問8 あなた（ご回答いただいている方）は滝川市に通算で何年お住まいですか。（1つに○）

- | | | |
|---------------|-------------|--------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上5年未満 | 3. 5年以上10年未満 |
| 4. 10年以上20年未満 | 5. 20年以上 | |

宛名のお子さんの育ちをめぐる環境について



問9 お子さんの面倒をみてもらえる親族・知人はいますか。（1つに○）

- | | | |
|-----------|------------|----------|
| 1. 日常的にいる | 2. 緊急時にはいる | 3. 誰もいない |
|-----------|------------|----------|

問10 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（それぞれ1つに○）

- | | | | |
|------------|----------|-------------|---------|
| 1. 相談できる人は | いる / いない | 2. 相談できる場所は | ある / ない |
|------------|----------|-------------|---------|

問11 問10で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（当てはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------|--------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点、児童館等）・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育所（保育士） |
| 7. 幼稚園（幼稚園教諭） | 8. 民生委員児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 市の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他（ | ） |

問12 子育て（教育を含む）をする上での相談等の支援体制として、どのような体制・仕組みがあれば良いとお考えですか。（最も必要と思われるもの1つに○）

- | |
|--|
| 1. 保育所の申し込みや発育の相談など、1対1での個別対応や専門窓口への仲介をしてくれる「子育てコンシェルジュ（水先案内人）」のような人を配置する。 |
| 2. 行政（市役所など）の窓口ではなく、地域の子育て経験豊かな方と知り合えるきっかけとなる場や機会を設ける |
| 3. 「たきかわ子育てガイド」をもっと多くの人に活用していただけるように身近な場所に配置する。
（配置が効果的と思われる具体的な場所 ⇒ |
| 4. 人と話すのが苦手な方でも気軽に質問できて、答えが得られるような子育てに関するメールのやりとりができるコーナーを市のホームページ上に設ける。 |
| 5. その他（ |

宛名のお子さんの保護者【父親】の就労状況について
(母子家庭や保護者が祖父母等の場合は記入は不要です)

問 13 父親の現在の就労状況（自営業等を含む）についてうかがいます。（1つに○）

※ 就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンでお答えください。
また、育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

フルタイムで就労している (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	1. 育休・介護休業中ではない 2. 育休・介護休業中である
パート・アルバイト等で就労している (「フルタイム」以外の就労)	3. 育休・介護休業中ではない 4. 育休・介護休業中である
その他	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない

問 14 問 13で「1～4」に○をつけた方にうかがいます。

(1) 1週間あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間」を()内に数字でご記入ください。

1週あたり () 日	1日あたり () 時間
-------------	--------------

(2) 家を出る時間と帰宅時間を()内に数字でご記入ください。

家を出る時刻 () 時 () 分	帰宅時刻 () 時 () 分
--------------------	------------------

問 15 問 13で「3～4」に○をつけた方にうかがいます。

フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）就労への希望はありますか。（1つに○）

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続ける 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい
--

問 16 問 13で「5～6」に○をつけた方にうかがいます。

就労希望はありますか。（1つに○、()内には数字でご記入ください。）

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） 2. 一番下の子どもが()歳になったころに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態	[	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり()日 1日あたり()時間	]
--	---	---	---

宛名のお子さんの保護者【母親】の就労状況について
(父子家庭や保護者が祖父母等の場合は記入は不要です)

問 17 母親の現在の就労状況（自営業等を含む）についてうかがいます。（1つに○）

※ 就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンでお答えください。
また、産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

フルタイムで就労している (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	1. 産休・育休・介護休業中ではない 2. 産休・育休・介護休業中である
パート・アルバイト等で就労している (「フルタイム」以外の就労)	3. 産休・育休・介護休業中ではない 4. 産休・育休・介護休業中である
その他	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない

問 18 問 17で「1～4」に○をつけた方にうかがいます。

(1) 1週間あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間」を()内に数字でご記入ください。

1週あたり () 日	1日あたり () 時間
-------------	--------------

(2) 家を出る時間と帰宅時間を()内に数字でご記入ください。

家を出る時刻 () 時 () 分	帰宅時刻 () 時 () 分
--------------------	------------------

問 19 問 17で「3～4」に○をつけた方にうかがいます。

フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）就労への希望はありますか。（1つに○）

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続ける 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい
--

問 20 問 17で「5～6」に○をつけた方にうかがいます。

就労希望はありますか。（1つに○、()内には数字でご記入ください。）

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） 2. 一番下の子どもが()歳になったころに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態	[	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり()日 1日あたり()時間	]
--	---	---	---

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。
(幼稚園や保育所など、問22に示した事業が含まれます。)

問21 お子さんは現在、「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(1つに○)

1. 利用している

2. 利用していない

問22 問21で「1」に○をつけた方にうかがいます。

(1) お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(当てはまるものすべてに○)

1. 幼稚園＜満3～5歳児＞

(通常の就園時間の利用)

2. 認可保育所

(基準を満たし、北海道の認可を受けた
定員20人以上の施設)

3. 家庭的保育＜0～2歳児＞

(家庭的な環境での少人数制の保育事業)

4. 事業所内保育施設＜0～5歳児＞

(企業が主に従業員のために運営する施設)

5. その他の認可外の保育施設

6. 幼稚園＜満2歳児＞

(幼稚園を活用した子育て支援としての
2歳児受入制度の利用)

7. 幼稚園の預かり保育＜満3～5歳児＞

(通常の幼稚園の時間を延長して預かる
事業で、定期的な利用の場合のみ)

8. ファミリーサポートセンター

＜0歳～小学校6年生＞

(地域住民が子どもを預かる会員制の事業)

9. その他 ()

(2) 教育・保育事業について、現在はいどのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。() 内に数字をご記入ください。

		(1)で「1～5」を選んだ方	(1)で「6～9」を選んだ方
現在の 利用時間	1週あたり	() 日	() 日
	1日あたり	() 時～() 時	() 時～() 時
希望する 利用時間	1週あたり	() 日	() 日
	1日あたり	() 時～() 時	() 時～() 時

(3) 現在利用している教育・保育施設や事業を選んだ理由は何ですか。(最も当てはまるもの1つに○)

1. 自宅に近い(徒歩で通える)から

2. 勤め先に近い(通勤経路にある)から

3. 就労時間に合った利用ができるから

4. 教育・保育の内容など、評判が良いから

5. 近所(知り合い)の子どもが利用しているから

6. 他に空いている施設がなかったから

7. 保育料(利用料)の負担が少ないから

8. その他 ()

(4) 平日、定期的に教育・保育事業が必要な理由についてうかがいます。(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 子どもの教育や発達のため | 2. 現在、就労しているため |
| 3. 就労の予定がある／休職中であるため | 4. 家族・親族などを介護しているため |
| 5. 保護者に病気や障がいがあるため | 6. 保護者が学生であるため |
| 7. その他 (|) |

問 23 問 21 で「2」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|--|-----------------------|
| 1. 利用する必要がない(自らが子育てできる等) | |
| 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている | 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている |
| 4. 保育・教育施設に空きがない | 5. 経済的な理由で事業を利用できない |
| 6. 延長・夜間等の時間帯の条件が合わない | |
| 7. 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら利用しようと考えている) | |
| 8. その他 (|) |

問 24 すべての方にうかがいます。

(1) 現在利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(当てはまるものすべてに○) ※なお、これらの事業には、保育料などの一定の利用料がかかります。

- | | |
|---|--|
| 1. 幼稚園
(満3～5歳児の通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園＜満2歳児＞
(幼稚園を活用した子育て支援としての2歳児受入制度の利用) |
| 3. 幼稚園の預かり保育＜定期的な利用のみ＞
(通常の幼稚園の時間を延長して預かる事業) | 4. 認可保育所
(基準を満たし、北海道の認可を受けた定員20人以上の施設) |
| 5. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) | 6. 家庭的保育
(国が定める基準を満たし市町村の認可を受けた保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業) |
| 7. 小規模な保育施設
(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が6～19人のもの) | 8. 居宅訪問型保育
(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) |
| 9. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) | 10. その他の認可外の保育施設 |
| 11. ファミリーサポートセンター
(地域住民が子どもを預かる会員制の事業) | 12. その他 (|
| |) |

(2) (1) で「1.」または「2.」あるいは「3.」に○を付け、かつ、4～12にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(当てはまるもの1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(3) 今後、教育・保育事業を利用する場合、施設や事業を選ぶ判断材料は何ですか。(最も当てはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 自宅に近い(徒歩で通える)こと | 2. 勤め先に近い(通勤経路にある)こと |
| 3. 就労時間に合った利用ができること | 4. 教育・保育の内容など、評判が良いこと |
| 5. 近所(知り合い)の子どもと通えること | 6. 保育料(利用料)の負担が少ないこと |
| 7. 特になし(施設を問わない) | 8. その他() |

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 25 現在、子育て支援センター(一の坂保育所内・花月保育所内)を利用していますか。当てはまるものに○をつけ、おおよその利用回数を()内に数字でご記入ください。

- | |
|--|
| 1. 子育て支援センターを利用している
1ヶ月当たり()回程度 |
| 2. その他市内で実施している類似の事業を利用している(具体名:)
1ヶ月当たり()回程度 |
| 3. いずれも利用していない |

問 26 問 25 の子育て支援センター等の利用について、今後は利用したり、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまるもの1つに○をつけ、おおよその利用回数を()内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

- | |
|--|
| 1. 利用していないが、今後利用したい
1ヶ月当たり()回程度 |
| 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1ヶ月当たり()回程度 |
| 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない。 |

問 27 滝川市で実施している子育て支援事業についてうかがいます。

(1) 次のすべての事業について、A. 認知状況、B. 利用経験、C. 利用希望ごとにお答えください。
 (「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。)

	A. 認知状況	B. 利用経験	C. 利用希望
	知っている	これまでに利用 したことがある	今後利用したい
①子育て講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②育児相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③おもちゃライブラリー	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④ひまわり広場	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤発達相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥家庭児童相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦児童館	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧たきかわっ子ファイル	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨こども広場	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩どさんこ・子育て特典制度	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪フッ化物洗口（教育・保育施設）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

(2) 次の事業のうち、仕事の関係などで利用時間が合わないが、利用したい事業はありますか。
 (当てはまるものすべてに○)

1. 子育て講座	2. 育児相談
3. おもちゃライブラリー	4. ひまわり広場
5. 発達相談	6. 家庭児童相談
7. 児童館	8. こども広場
9. その他（ ）	10. 特にない

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の
 「定期的」な教育・保育事業の利用希望について



問 28 お子さんの教育・保育事業（幼稚園や保育所など）について、土曜日、日曜日・祝日の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます。当てはまるもの1つに○をつけ、（ ）内に24時間制でご記入ください。★

(1) 土曜日	
1. 利用する必要はない	利用したい時間帯
2. ほぼ毎週利用したい	] → () 時から () 時まで
3. 月に1～2回は利用したい	
(2) 日曜・祝日	
1. 利用する必要はない	利用したい時間帯
2. ほぼ毎週利用したい	] → () 時から () 時まで
3. 月に1～2回は利用したい	

問 29 問 28 の (1) または (2) で、「3」に○をつけた方にうかがいます。
毎週ではなく、月に1～2回利用したい理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

問 30 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。
幼稚園が夏休み・冬休みなど長期休園中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。
当てはまるもの1つに○をつけ、() 内に24時間制でご記入ください。

1. 利用する必要はない	利用したい時間帯
2. 休みの期間中、ほぼ毎週利用したい	
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	

問 31 問 30 で、「3」に○をつけた方にうかがいます。
毎週ではなく、月に1～2回利用したい理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

宛名のお子さんの病気の際の対応について
(平日の教育・保育を利用する方のみ)



問 32 幼稚園や保育所など「平日の定期的な教育・保育事業を利用している方」
(問 21 で「1」に○をつけた方) にうかがいます。
この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった	2. なかった
--------	---------

問 33 問 32 で「1」に○をつけた方にうかがいます。
この1年間にお子さんが病気やけがで教育・保育事業が利用できなかった際、どう対処されましたか。
当てはまるものすべてに○をつけ、日数を () 内に数字でご記入ください(半日も1日とカウント)

対処の方法	日数
1. 父親が仕事などを休んで子どもをみた	() 日
2. 母親が仕事などを休んで子どもをみた	() 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	() 日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	() 日
5. ベビーシッターを利用した	() 日
6. ファミリーサポートセンターを利用した	() 日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日
8. その他 ()	() 日

問 34 問 33 で「1、2」に○をつけた方にうかがいます。
 (1) 中央保育所で実施している「病後児保育」をご存じでしたか。(1 つに○)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 知っている | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

(2) であれば、「病後児保育」を利用したかったと思われましたか。
 (当てはまるもの 1 つに○をつけ、必要とする日数についても () 内に数字でご記入ください。
 ※利用に際しては、一定の利用料や給食代がかかるほか、医療機関から「利用許可書」を発行してもらう必要があります。

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1. できれば利用したかった ⇒ () 日 | 2. 利用したいとは思わない／利用できない |
|------------------------|-----------------------|

(3) 問 34 (2) で「2」に○をつけた方にうかがいます。
 利用したいと思わない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)
 ※利用に際しては、一定の利用料や給食代がかかるほか、医療機関から「利用許可書」を発行してもらう必要があります。

- | | |
|----------------------------------|-----------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 | 2. 事業の質に不安がある |
| 3. 事業の利便性(利用時間、日数、場所など)
が良くない | 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない | 6. 親が仕事を休んで対応する |
| 7. 幼稚園を利用しているので、利用できない | 8. その他 () |

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や
 宿泊を伴う一時預かり等の利用について



問 35 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(当てはまるものすべてに○をつけ、1 年間のおよその利用日数を () 内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数(年間)	
1. 一時預かり(一時保育) (保育所で一時的に子どもを保育する事業 ※花月保育所・一の坂保育所)	() 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	() 日
3. ファミリーサポートセンター(地域住民が子どもを預かる会員制の事業)	() 日
4. その他 ()	() 日
5. 利用していない	() 日

問 36 問 35 で「5」と回答した方にうかがいます。
現在利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が身近にない
3. 事業の質に不安がある	4. 事業の利便性（場所や利用可能時間・日数など）が良くない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうか わからない	8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（	）

問 37 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。(当てはまるものすべてに○をつけ、必要な日数を（ ）内に数字でご記入ください。
※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	問 35 の 「1～4」を記入	必要日数（年）
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む） や親の習い事等）、リフレッシュ目的	（ ）	（ ）日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹 を含む）や親の通院 等	（ ）	（ ）日
ウ. 不定期の就労	（ ）	（ ）日
エ. その他（ ）	（ ）	（ ）日

2. 利用する必要はない ⇒ 問 25 へ

問 38 問 37 で「1」に○をつけた方にうかがいます。
問 37 の目的でお子さんを預ける場合、次のいずれが望ましいと思われますか。(当てはまるものすべてに○)

1. 大規模な施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）
2. 小規模な施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）
3. 地域住民などが家庭から近い場所で保育する事業（例：ファミリーサポートセンター等）
4. その他（

問 39 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらったことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます）。
（当てはまるものをすべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を（ ）に数字でご記入ください。）

利用した事業・日数（年間）		
1. あった	ア．（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）日
	イ．短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で短期間、子どもを預かる事業）	（ ）日
	ウ．イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等） を利用した	（ ）日
	エ．仕方なく子どもを同行させた	（ ）日
	オ．仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）日
	カ．その他（ ）	（ ）日
2. なかった		

問 40 問 39で「1」の「ア」と答えた方にうかがいます。
その場合の困難度はどの程度でしたか。(当てはまる番号1つに○)

1. 非常に困難 2. どちらかというと困難 3. 特に困難ではない

小学校就学後の放課後の過ごし方について (宛名のお子さんが5歳以上の方にうかがいます)



問 41 お子さんが小学校に入ったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまるものすべてに○をつけ、それぞれの週当たりの日数や時間について()内に数字でご記入ください。

希望する場所＜複数選択可＞	週あたりの希望日数＜数字を記入＞	
	1～3年生までの間	4～6年生までの間
1. 自宅	週()日くらい	週()日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週()日くらい	週()日くらい
3. 習い事(スポーツ、塾など)	週()日くらい	週()日くらい
4. クラブ活動(学校、少年団)	週()日くらい	週()日くらい
5. 児童館	週()日くらい	週()日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕 (※1)	週()日くらい 下校時から()時まで	週()日くらい 下校時から()時まで
7. 放課後子ども教室(※2)	週()日くらい	週()日くらい
8. ファミリーサポートセンター(※3)	週()日くらい	週()日くらい
9. その他(公民館、公園など)	週()日くらい	週()日くらい

※1：放課後児童クラブ〔学童保育〕・・・保護者が就労により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※2：「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず利用できます。

※3：「ファミリーサポートセンター」・・・地域住民が子どもを預かる会員制の事業。一定の利用料がかかります。

問 42 問 41 で「5」に○をつけた方にうかがいます。
土曜日と日曜日・祝日、長期の休み(春・夏・冬休み)について、それぞれの期間における放課後児童クラブの利用希望と利用したい時間帯をお答えください。

	利用希望の有無＜1つ選択＞	利用希望時間 ＜数字を記入＞
土曜日	1. 低学年(1～3年生)の間だけ利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 ()時から()時
日曜日・祝日	1. 低学年(1～3年生)の間だけ利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 ()時から()時
長期の休み (春・夏・冬休み)	1. 低学年(1～3年生)の間だけ利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 ()時から()時

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 43 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。（当てはまるもの1つに○をつけ、取得していない方はその理由の番号をご記入ください。）

母 親	父 親
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（いくつでも）	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（いくつでも）

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 育児休業制度を知らなかった
12. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
13. 有期雇用(アルバイト・パートを含む)のため育児休業の取得要件を満たさなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他()

問 44 子どもが原則1歳（保育所に入れないなど一定の要件を満たす場合は2歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組みや、子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがあることをご存じでしたか。（1つに○）

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 45 問 43で「2」と回答した方にうかがいます。
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つを（ ）内に数字でご記入ください。

- ## (1) 母親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した
 2. 現在も育児休業中である
 3. 育児休業中に離職した

- ## (2) 父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した
 2. 現在も育児休業中である
 3. 育児休業中に離職した

問 46 問 45 で「1」と回答した方にうかがいます。

(1) 育児休業から職場に復帰したのは、4月の保育所入所に合わせたタイミングでしたか。(当てはまる番号1つに○を)

①母親

1. 4月の保育所入所に合わせた
タイミングだった
2. それ以外だった

②父親

1. 4月の保育所入所に合わせた
タイミングだった
2. それ以外だった

(2) 育児休業からの職場復帰は、「実際」にお子さんが何歳何か月の時でしたか。また、「希望」では何歳何か月の時まで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

①母親

実際の取得期間
() 歳 () か月
希望の取得期間
() 歳 () か月

②父親

実際の取得期間
() 歳 () か月
希望の取得期間
() 歳 () か月

(3) 問 46 (2) で、「実際」と「希望」が異なる方にうかがいます。
希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

A「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてを() 内にご記入ください。

1. 希望する保育所に入るため	①母親 () ②父親 ()
2. 配偶者や家族の希望があったため	
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	
5. その他 ()	

B「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてを() 内にご記入ください。

1. 希望する保育所に入れなかったため	①母親 () ②父親 ()
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	
3. 配偶者や家族の希望があったため	
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	
6. その他 ()	

(4) お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

①母親

() 歳 () か月

②父親

() 歳 () か月

(5) 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(当てはまる番号1つに○)

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	①母親 （ ）
2. 利用した	
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）	②父親 （ ）

**(6) 問 46-5 で「3」と回答した方にうかがいます。
「短時間勤務制度」を利用しなかった理由は何ですか。(当てはまる番号すべてを（ ）内に数字で
ご記入ください。**

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	①母親 （ ）
2. 仕事が忙しかった	
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる	
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	②父親 （ ）
7. 子育てや家事に専念するため退職した	
8. 職場に短時間勤務制度（就業規則に定め）がなかった	
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	
10. その他（ ）	

**問 47 問 45 で「2」と回答した方にうかがいます。
お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。
または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(当てはまる番号1つに○)**

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	①母親 （ ）
2. 1歳になる前に復帰したい	②父親 （ ）

教育・保育施設に対する考え方について



問 48 子どもの教育・保育施設の入所について、本来どうあることが望ましいと思いますか。（1つに○）

1. 0歳は家庭で、1歳児（育児休業明け）から保育所を利用することが良いと思う
2. 2歳までは家庭で、3歳からは幼稚園や保育所などを利用することが良いと思う
3. 2歳までは小さな少人数制の保育所で、3歳からは大きな保育所・幼稚園を利用することが良いと思う
4. 0歳から2歳までの保育、3歳から就学前の教育・保育を同じ施設で継続して利用できることが良いと思う
5. その他（ ）

子ども・子育て支援全般について



問 49 子育てに関する情報を主にどこから（または、誰から）入手していますか。（3つまで○）

1. 家族、親族	2. 隣近所の人、知人、友人
3. 子育てサークルの仲間	4. 保育所、幼稚園、学校
5. 市役所	6. 保健センター
7. 子育て支援センター	8. 広報たきかわや市のパンフレット
9. 子育て雑誌（市販のもの、フリーペーパー等）	10. パソコンによるインターネット
11. 携帯電話やスマートフォンによるインターネット	12. コミュニティー誌
13. その他（ ）	14. 情報の入手先・方法がわからない

問 50 子育てをしていて、次のようなことを感じることはありますか。（それぞれについて1つに○）

	よく 感じる	時々 感じる	あまり 感じない	全く感 じない
1. 子どもを育てるのは楽しい				
2. 子どもの顔を見ると気持ちが安らぐ				
3. 子どもがいると家庭が明るくなる				
4. 子育てに不安や負担を感じる				
5. 子どもの世話が嫌になる				
6. 子どもを叩きたくなることや、あたりたくなることもある				

問 51 子育てに関して、どのような不安や悩みがありますか。（テーマごとに3つまで○）

テーマ	不安や悩み
A 子どものこと	1. 子どもの食事や栄養のこと 2. 言葉など知的・精神的な発育のこと 3. 指しゃぶり、夜泣き、性格や行動のこと 4. 勉強や進学のこと 5. その他（ ） 6. 特にない
B 自分のこと	1. 子どもとの接し方や意思の疎通がうまくいかないこと 2. しつけがうまくいかないこと 3. 育児の方法がよくわからないこと 4. 育児で疲れること 5. 親戚や隣近所の目が気になること 6. 自分の時間を十分にもてないこと 7. 子どもとの時間を十分にもてないこと 8. その他（ ） 9. 特にない
C 家庭のこと	1. 配偶者との関係（育児についての意見の不一致など） 2. 祖父母との育児方針の食い違い 3. 経済的な不安・負担 4. その他（ ） 5. 特にない

問 52 滝川市に転入された方にうかがいます。
滝川市に転入した際に、子育てに関して戸惑ったり、困ったりした経験で、こんなサービスがあれば良いと思うものがありましたら、ご記入ください。（自由記載）

問 53 お子さんが現在利用している、または今後利用を希望する教育・保育施設、子育て支援事業の場所（市町村）についてうかがいます。（当てはまる番号に○をつけ、市外利用の場合は市町村名をご記入ください）

区分	現在			今後		
	利用 なし	利用 あり	施設種別・実施場所	希望 なし	希望 あり	施設種別・実施場所
幼稚園・認可保育 所・認定こども園・ 認可外保育施設など	1	2	<施設種別> _____ 1. 市内 _____ 2. 市外 _____市・町・村	1	2	<施設種別> _____ 1. 市内 _____ 2. 市外 _____市・町・村
子育て支援センター	1	2	1. 市内 _____ 2. 市外 _____市・町・村	1	2	1. 市内 _____ 2. 市外 _____市・町・村
ファミリーサポー トセンター	1	2	1. 市内 _____ 2. 市外 _____市・町・村	1	2	1. 市内 _____ 2. 市外 _____市・町・村
一時預かり （定期的でない、一時的 な保育所等の利用）	1	2	1. 市内 _____ 2. 市外 _____市・町・村	1	2	1. 市内 _____ 2. 市外 _____市・町・村
延長保育 （年始、土・日曜・ 祝日の利用を含む）	1	2	1. 市内 _____ 2. 市外 _____市・町・村	1	2	1. 市内 _____ 2. 市外 _____市・町・村
病後児保育 （快復期における 専用施設の利用）	1	2	1. 市内 _____ 2. 市外 _____市・町・村	1	2	1. 市内 _____ 2. 市外 _____市・町・村

問 54 滝川市の子育ての環境や支援に満足していますか。（1つに○）

満足度が高い

ふつう

満足度が低い

5

4

3

2

1

問 55 滝川市が、今よりもっと子育てしやすいまちとなるためには、どのようなことが重要だと思いますか。（主なもの3つまで○）

《親子の健やかな成長を応援するために》

1. 安心して妊娠・出産を迎えるための環境づくり（妊婦健診、妊婦教室、特定不妊治療費助成等）
2. 親と子のこころとからだの健康づくり（乳幼児健診、予防接種、子どもの医療費助成等）

《子育てをするすべての家庭を応援するために》

3. 地域における様々な子育て支援サービスの充実（たきかわっ子ファイル、一時保育事業等）
4. 支援が必要な子どもへのきめ細やかな取組み（こども発達支援センター、発達相談事業等）
5. 子育て支援ネットワークづくり（子育てサークルへの支援等）
6. 男性の子育ての参加促進（男性の子育て講座等）

《働きながら子どもを育てている人を応援するために》

7. 保育所や学童クラブ事業等の保育サービスの充実
8. 仕事と子育て両立の推進（育児休業制度の啓発活動等）
9. 働く親が利用できる子育て支援事業の推進（就労時間外の子育て講座や子育て相談等）

《子どもの学びと育ちを応援するために》

10. 子どもの豊かなこころの育みの支援（幼稚園、保育所などでの世代間交流等）
11. 時代を担う心身ともたくましい子どもの育成（各種スポーツ教室等）
12. 学校教育の推進（非行防止の取組、英語指導助手の活用等）
13. 幼保一体化の促進（幼保連携型認定こども園の普及促進等）
14. 思春期と学童期のこころとからだの健康づくり（性・薬物等の教育・啓発、相談事業の充実等）

《子どもが安全に育つ安心なまちであるために》

15. 子どもの権利を守るための環境整備（人権教室等）
16. 子どもの安全の確保（子ども110番の家・交通安全教室等）
17. 親育ち教室の推進（親としての育ちのための教室等）

問 56 滝川市の子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきましてありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

